

おもしろ算数(128)(小6年生)

(このページは、直接入力できません。そのまま見るか、印刷してもらって使ってね!!)

小学校6年生の みなさん、こんにちは。

おもしろ算数 (128) は、「^{ねんれい}年齢」の問題です。



【問題】

老人がいました。その老人は、いまだかつて自分の^{ねんれい}年齢を言ったことがありません。そこで、ちよくせつ話を聞いてみると、

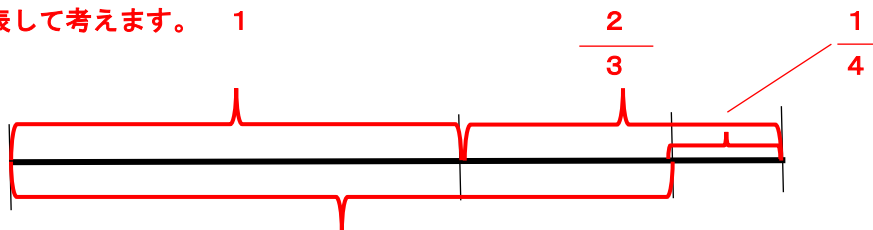
$$\begin{array}{r} 2 \\ \hline \end{array}$$
^{ねんれい}「年齢の数に、その 3 を加え、^{ねんれい}年齢の数の $\begin{array}{r} 1 \\ \hline \end{array}$ 4 を引くと、
136歳になると話されました。」

では、この老人の^{ねんれい}年齢は何歳^{なんさい}でしょうか。

【自分の考え】

答え. 老人の年齢は、96歳です。

はじめに、線分図に表して考えます。 1



136歳

つぎに、手がかりは、136歳になります。

上の線分図より、
$$1 + \frac{2}{3} - \frac{1}{4} = 136$$
 になります。

計算すると、
$$\frac{12 + 8 - 3}{12} = 136$$

$$\frac{17}{12} = 136$$

$$\square = 136 \times \frac{12}{17} = 96$$

だから、答え. 老人の年齢は、96歳 になります。